

株主のみなさまへ

第94期 報告書

[金沢市立金沢海みらい図書館]

2018年4月1日～2019年3月31日
[証券コード：8285]

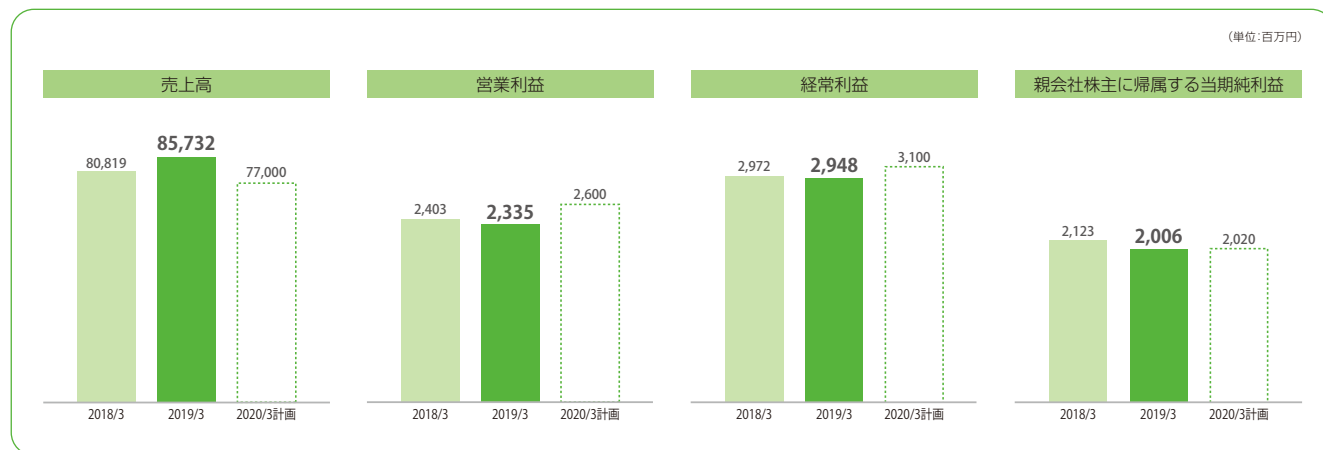
目次

株主のみなさまへ	1-2
セグメント別の状況	3-4
連結財務諸表／株価関連指標	5-6
トピックス	7-10
取締役および監査役、グループ会社一覧	11
株主優待のご案内	12-14

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より温かいご支援、ご理解を賜り、心よりお礼申し上げます。
第94期の事業の概況についてご報告申し上げます。

連結決算ハイライト



当期の業績についてご説明します。

売上高は、前期に比べ増収となりました。化学品関連事業において、国内における化成品販売、環境ビジネスならびに医薬品原薬の販売が増加したこと、樹脂・エレクトロニクス関連事業において、プリント基板の製造・販売が前期並みに推移し、さらに車載向け樹脂成形品の量産が伸長したこと、情報システム関連事業において、オリジナルソリューションである「POWER EGG®」の販売が好調であったことに加えて、「POWER EGG®」を軸としたシステムインテグレーションサービスも好調であったことを主要因に増加させることができました。

営業利益は、売上高は増加したものの、樹脂・エレクトロニクス関連事業において、プリント基板製造の原価上昇があったこと、エネルギー関連事業において、暖冬による需要の減退の影響を受け、産業用燃料、民生用LPガスともに販売数量が低迷したことから、前期に比べ減少しました。

経常利益は、営業利益の減少を主要因に減少しました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少および過年度法人税等の計上を主要因に減少しました。

■ ■ ■ 次期公表計画(2020/3計画)の達成に向け
■ ■ ■ 当社グループ丸となって取り組んでまいります。

お客さまの要望に応えること、お客さまにとっての最適を追求すること。これらは、当社が創業以来目指し続けてきたものであり、実現するためには常に変化できる企業であることが必要だと考えています。極めて短期間でパラダイムシフトが繰り返されるこの時代において、変化に迅速に対応し、その時々状況下でお客さまの期待に応えられる柔軟性と力強さを備えた企業グループを目指します。

異分野同士の融合や結合が必要なトレンドに応えるものであったり、異分野同士で新しい価値を作っていくことであったりと、当社が、分野と分野、あるいは業界と業界の交差点に立つことによって、お客さまのイノベーションを促進する役割を担い、さまざまな業界をつなぐネットワークの中で、重要な結び目になってまいります。

そのためにこそ、複数の事業セグメントにわたって、それも単なる商社ではなく、時にはメーカーであったり、時にはコンサルタントであったりと、複数のレイヤーで、ビジネスを展開してまいります。

分野と分野、業界と業界をつなぐという、社会的に非常に重要な役割を担う会社になるため、当社グループ丸となって取り組み、経営目標を達成すべく活動してまいります。

次期については、前頁の「連結決算ハイライト」のとおり減収、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、増益を計画しております。

■ ■ ■ 配当については安定配当を重視した
■ ■ ■ 経営方針に則り、取り組んでまいります。

期末配当金については、中期経営計画の進捗状況等を総合的に検討しました結果、1株につき50銭増配の4円50銭(年間8円50銭)とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

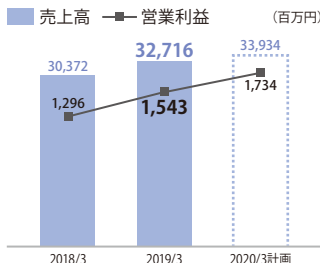
2019年6月



代表取締役社長 三谷 忠照
み た に た だ て る

セグメント別の状況

化学品

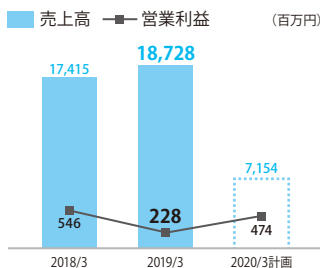


売上高構成比 36.7%

国内における化成品販売については、基礎化学品の納入量増および単価上昇に加えて、西日本地区での販売が好調であったことから、売上高は増加しました。医薬品原薬については、顧客での自社製品の本格採用により販売数量が増加したことから、売上高は増加しました。機能性素材の受託製造については、一部の既存製品の受託契約が終了したことから、売上高は減少しました。環境ビジネスについては、金属回収において物流の改善およびパートナー企業数の拡大により販売数量が増加したことから、売上高は増加しました。ベトナムにおける化成品販売については、南部での既存顧客向けの販売が堅調であったものの、北部の主要既存顧客における失注があったことから、売上高は減少しました。

以上により、全体の売上高と営業利益は増加しました。

樹脂・エレクトロニクス

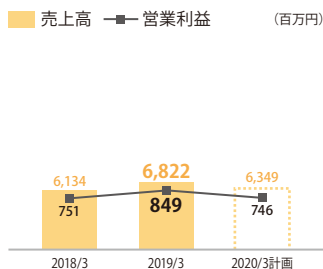


売上高構成比 21.0%

売上高は、プリント基板の製造・販売が前期並みに推移し、さらに車載向け樹脂成形品の量産が伸長したことから、増加しました。一方で、営業利益は、プリント基板製造の原価上昇に加えて、車載向け樹脂成形品製造における樹脂材料価格の上昇等があったことから、減少しました。

なお、2018年4月に新しい広島事業所が完成し、操業を開始しました。ベトナム量産工場における「良品しかつくりえない製造工程」確立に向けて、トライアルセンターを有するマザー工場としての機能を強化しています。

情報システム



売上高構成比 7.7%

受注高は、オリジナルソリューションである「POWER EGG®」の民間企業・金融機関向け受注が好調であったことに加えて、複数の大型システムインテグレーション案件を獲得できたことから、増加しました。

売上高、営業利益は共に、「POWER EGG®」の販売が好調であったことに加えて、「POWER EGG®」を軸としたシステムインテグレーションサービスも好調であったこと、さらに民間企業への次期システム更新に向けた大型ハードウェア案件が好調だったことから、増加しました。

なお、2019年3月末時点での「POWER EGG®」の導入実績は、前期比52社増の1,323社となりました。



化学品



樹脂・エレクトロニクス

三谷産業
6つの事



情報システム

が展開する
業領域



エネルギー



住宅設備機器

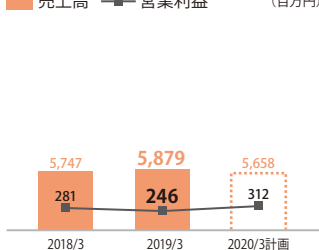


空調設備工事



エネルギー

■売上高 ■営業利益 (百万円)



売上高構成比 6.6%

産業用燃料については、販売価格は前期に比べ原油価格が高値で推移したことから高水準となりました。販売数量は、主力のA・C重油、灯油を中心に暖冬による需要の減退および販売競争の激化の影響を受けて低迷を余儀なくされました。

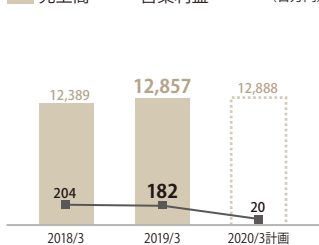
民生用LPガスについては、販売価格は、LPガス輸入価格が通期では前期に比べ高値基調となった結果、強含みで推移しました。販売数量は、主力の集合住宅・戸建て住宅向けを中心に、新規顧客獲得による増加があったものの、暖冬による需要の落ち込みにより減少しました。

以上により、全体の売上高は、産業用燃料における販売価格の上昇により増加しました。一方で、営業利益は、民生用LPガスの原価上昇と販売数量減により、減少しました。



住宅設備機器

■売上高 ■営業利益 (百万円)



売上高構成比 14.4%

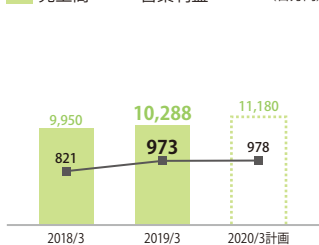
受注高は、首都圏において大型の集合住宅向けキッチン・洗面化粧台案件を獲得できたことに加えて、北陸地区において大型ホテル案件を獲得できたことから、増加しました。

売上高は、首都圏および北陸地区において納入物件の完工・引き渡しが順調に進んだことから、増加しました。一方で、営業利益は、首都圏および北陸地区において新製品の開発や新サービスの販売体制強化による人件費ならびにブランドの認知度向上のための広告宣伝費、展示会出展費用等が増加したことから減少しました。



空調設備工事

■売上高 ■営業利益 (百万円)



売上高構成比 11.6%

受注高は、首都圏において大型リニューアル工事を獲得できたことに加えて、北陸地区において大型新築工事を獲得できたことから、増加しました。

売上高は、首都圏において新築・リニューアル工事が順調に進捗したことに加えて、ベトナムにおける設計・積算業務の受託が伸長したことから、増加しました。営業利益は、首都圏・北陸地区ともに大型新築・リニューアル工事での効率化が図れたことから、増加しました。

連結財務諸表・株価関連指標

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円未満切捨表示)

科目	前期 2018年3月31日	当期 2019年3月31日	増減金額
<資産の部>			
流動資産	37,093	37,346	253
現金及び預金	6,441	6,051	△390
受取手形及び売掛金	19,960	20,018	58
完成工事未収入金	3,221	2,806	△414
たな卸資産	6,271	5,093	△1,178
その他	1,201	3,379	2,178
貸倒引当金	△2	△2	0
固定資産	34,720	35,009	289
有形固定資産	16,192	14,560	△1,632
建物及び構築物	8,423	7,804	△618
土地	3,861	3,818	△42
その他	3,908	2,936	△971
無形固定資産	960	906	△53
投資その他の資産	17,567	19,542	1,974
投資有価証券	15,502	17,474	1,971
その他	2,064	2,067	2
貸倒引当金	△0	△0	0
資産合計	71,814	72,356	542

(単位:百万円未満切捨表示)

科目	前期 2018年3月31日	当期 2019年3月31日	増減金額
<負債の部>			
流動負債	32,936	32,008	△927
支払手形及び買掛金	12,007	12,130	123
工事未払金	1,442	1,126	△316
短期借入金	15,057	13,957	△1,099
その他	4,428	4,793	364
固定負債	5,631	4,530	△1,100
長期借入金	1,134	210	△923
その他	4,496	4,319	△176
負債合計	38,567	36,539	△2,028
<純資産の部>			
株主資本	25,969	29,064	3,095
資本金	4,018	4,808	790
資本剰余金	2,996	3,769	773
利益剰余金	18,997	20,529	1,531
自己株式	△42	△42	△0
その他の包括利益累計額	4,185	5,075	890
非支配株主持分	3,092	1,677	△1,415
純資産合計	33,246	35,817	2,570
負債純資産合計	71,814	72,356	542

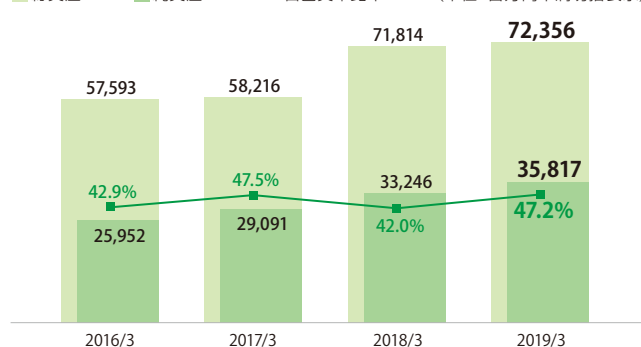
連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円未満切捨表示)

区分	前期 自2017年4月1日 至2018年3月31日	当期 自2018年4月1日 至2019年3月31日	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,636	4,153	2,517
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,389	△4,163	1,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,935	△784	△5,719
現金及び現金同等物に係る換算差額	△83	76	160
現金及び現金同等物の増減額	1,098	△716	△1,814
現金及び現金同等物の期首残高	5,222	6,321	1,098
現金及び現金同等物の期末残高	6,321	5,604	△716

総資産・純資産・自己資本比率の推移

(単位:百万円未満切捨表示)



(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当期の期首から適用しており、前期の総資産の金額については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円未満切捨表示)

科 目	前 期	当 期	増減金額
	自2017年4月1日 至2018年3月31日	自2018年4月1日 至2019年3月31日	
売上高	80,819	85,732	4,913
売上原価	67,166	71,458	4,292
売上総利益	13,653	14,274	621
販売費及び一般管理費	11,249	11,939	689
営業利益	2,403	2,335	△68
営業外収益	868	935	66
営業外費用	300	321	21
経常利益	2,972	2,948	△24
特別利益	174	334	160
特別損失	128	40	△87
税金等調整前当期純利益	3,018	3,242	224
法人税等	708	1,254	546
当期純利益	2,310	1,988	△321
非支配株主に帰属する当期純利益	186	△17	△203
親会社株主に帰属する当期純利益	2,123	2,006	△117

■ 1株当たり当期純利益・1株当たり純資産・1株当たり配当金の推移

(単位:円)

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3予
1株当たり当期純利益	24.18	35.87	37.28	33.18	32.81
1株当たり純資産	441.66	485.04	529.26	554.48	578.78
1株当たり中間配当金	3	3	4	4	4
1株当たり期末配当金	3	4	4	4.5	4.5
1株当たり年間配当金	6	7	8	8.5	8.5

■ 株価／出来高の推移



■ 株価収益率(PER)・株価純資産倍率(PBR)・配当利回りの推移

	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3予
株価収益率(PER)	14.47倍	10.51倍	11.86倍	8.53倍	8.63倍
株価純資産倍率(PBR)	0.79倍	0.78倍	0.84倍	0.51倍	0.49倍
配当利回り	1.7%	1.9%	1.8%	3.0%	3.0%

(注)1. 株価収益率(PER)＝「株価」÷「1株当たり当期純利益」
 2. 株価純資産倍率(PBR)＝「株価」÷「1株当たり純資産」
 3. 2020/3期の予想値については、2019/3末日の東証株価終値283円を使用しています。

トピックス

▶ 「MITANI Business Contest」を初開催

昨年12月、北陸における地域課題の解決や社会の発展に向けて、日本全国から出場者を募集したビジネスコンテストを初開催しました。本コンテストは、当社主催で毎年2回実施している三谷情報フェアが第50回の節目となることを受け、今後さらに最先端ICTソリューションの発信源となるべく企画したものです。

初めての試みでしたが、ベンチャー企業などから54件に上る多数のご応募をいただきました。そして書類選考、面接選考を経て選出された8組が最終選考に臨み、審査員とフェア来場者を前にプレゼンテーションを行いました。

なお、本年12月には、第2回の開催を予定しております。



最優秀賞を受賞した
ものレボ株式会社 細井氏



表彰式の様子

■ 本選出場8組

ものレボ株式会社 細井雄太氏 最優秀賞 優秀賞(オーディエンス賞)
「小ロット生産の生産管理プラットフォーム『いきなりIoT』」

北陸先端科学技術大学院大学 優秀賞
先端科学技術研究科博士前期課程1年 井上社太郎氏
「音声つぶやきシステムを活用した
漁船・内航商船向け機関業務支援システム」

株式会社双子ゲームズ 吉本卓生氏
「電気工事業向け危険作業訓練VR」

株式会社LEARNie 南部洋志氏
「音声・映像解析を用いたオンライングループレッスンシステム」

Anyble株式会社 松本悠利氏
「精密機器のB2Bオンラインマーケットプレイス」

株式会社ニューフォリア 近藤峻氏
「ニューフォリアO2Oソリューション」

株式会社ロジコモン 大町侑平氏
「子どもの能力育成をサポートするシステム
『Geniussist(天才育成サポートプログラム)』」

合同会社匠市 熊本雄馬氏
「職人ライブ」

▶ AFCP社、粉わさび製造でハラル認証およびHACCP認証を取得

ベトナムで健康食品・サプリメント向け原料の製造を担うAFCP*1社は、粉わさびの受託製造を手掛ける第2工場において、昨年10月にイスラム教徒の方も安心して食事ができるようにハラル認証を、また本年2月には安全で衛生的な食品を製造するための管理方法を認定するHACCP*2(ハサップ)認証を取得しました。

AFCP社では昨年3月より粉わさびの受託製造を開始し、ベトナム国内の日本食レストランや、欧州ではデンマーク向けに製品の出荷を進めてきました。今回のハラル認証およびHACCP認証を基に、東南アジアにおけるイスラム教徒の多い国々や、欧州をはじめ、より広い地域での事業展開を目指してまいります。



国内大手わさび加工メーカーである(株)マル井より
受託製造するAFCP社粉わさび製品パッケージ

*1 正式名称：Aureole Fine Chemical Products Inc.

*2 Hazard Analysis and Critical Control Pointの頭文字をとったもので、食品の製造プロセスにおいて、安全性に問題のある製品の出荷をより効果的に防止することができる管理方法です。

▶ 新薬向け原薬製造も含めた設備投資計画へ変更

医薬品原薬の開発・製造・販売を担うアクティブファーマ(株)は、昨年12月に新薬および長期収載品向け原薬の製造も視野に入れ、2017年12月に公表していた設備投資計画を変更することとしました。

当初は、富山八尾工場での研究・品質管理棟および少量合成棟の新設ならびに原料・製品倉庫の拡張を計画しておりました。その後、新薬および長期収載品向け原薬の製造も視野に入れた実行性の検証を行い、検証の結果が良好であったことと案件が具体化したことから、研究設備および製造設備の全面見直しを行うとともに製造ラインの拡充を図ることとしました。

今回の設備の新設・強化により、研究開発のスピードを加速させ、収益基盤をより強固にするとともに、生産量増加ならびに取扱品目数の増加に努めてまいります。

設備投資の概要	変更前	変更後
投資総額	13億円	23億円
拡充する施設	増床面積	増床面積
研究・品質管理棟	1,000㎡	960㎡
少量合成棟	340㎡	520㎡
原料・製品倉庫拡張分	520㎡	590㎡
増床後延床面積	5,035㎡	5,245㎡
現状比	158.6%	165.2%

▶ FCV社の出資持分を富士通(株)へ譲渡

当社は、本年3月に、連結子会社であったFCV社*の出資持分すべてを富士通(株)に譲渡しました。

2017年6月に、富士通(株)が保有するFCV社の出資持分50.001%を取得し、当社グループと富士通グループが持つ知見を集約することで、スピード感ある開発・生産体制の構築に取り組んでまいりました。

この2年間で、ものづくり分野での技術・人材両面の交流が進み、当社においてもユニットビジネスに対する知見を深めることができました。

そのような中で、今後は、今回蓄積することができた知見に基づき、FCV社をベースとした連携の枠組みでユニットビジネスを推進するよりも、富士通グループとの幅広い連携に発展させることの方がメリットが大きいと判断し、FCV社の出資持分すべてを富士通(株)に譲渡することとしました。

*正式名称：Fujitsu Computer Products of Vietnam, Inc.

▶ 住宅設備ご提案サービス『ラクだ』初店舗オープン

住宅・空調機器の設計・施工ならびに販売を行う三谷産業コンストラクションズ(株)は、昨年11月に、専門家が住宅の設備更新やリフォームをトータルでご提案する地域密着型サービス『ラクだ』、初の店舗を「イオンタウン金沢沢野」にオープンしました。

『ラクだ』ではこれまで、石川県内を中心とした個別訪問によるサービスを展開してきました。

今回オープンした店舗は、ショッピングセンターにお越しになる地域の方々に、日々のお買い物の際、お気軽にお立ち寄りいただけます。店内にはマイクロバブル入浴装置の体感コーナーや、VRゴーグル、60インチモニターを使用したリフォーム後の室内イメージの疑似体験サービスをご用意しております。

またキッズスペースも備えておりますので、お子さま連れでも安心してお越しいただけます。

店舗を通じて、まずは『ラクだ』サービスのことを知っていただき、住宅設備のささいなお困りごとからご自宅のリフォームまでをお気軽にご相談いただけるように、地域のみなさまに寄り添ったお店づくりに努めてまいります。



店舗の様子



トピックス

▶ ACSD社、ベトナム中部の都市フエに支店を開設

建設業に関連する設計・積算を行うACSD社*は、昨年12月、ベトナム中部のトゥアティエン省フエ市に新たに支店を開設しました。ベトナム南部のホーチミン本社、北部のハノイ支店に続き、中部にフエ支店を設置することで優秀な学生の採用・定着につなげ、事業の強化を図ってまいります。



■ ベトナム人の家族や故郷への愛着を尊重した働き方の実現に向けて

ベトナム人は一般的に家族や故郷を非常に大切にする価値観があり、就労においても勤務地は重要な要素となります。

ACSD社ではフエ市出身の優秀な人材を採用してきましたが、これまではホーチミン本社で勤務する形をとってきました。しかし、故郷を大切にするベトナム人社員がワーク・ライフ・バランスにストレスを感じないように、個人の家庭・生活を尊重しつつ仕事にやりがいを感じてもらえるような就労環境の整備の一環として、フエ支店を設立しました。

フエ支店の所属人数は、2019年度40名、2020年度80名と増やしていく計画です。

今後もACSD社は、社員と共に会社を成長させていけるよう努めてまいります。



フエ支店オフィス



フエ市には19～20世紀にベトナム最後の王朝「阮朝」が所在

*正式名称：Aureole Construction Software Development Inc.

▶ 「東京都一斉帰宅抑制推進モデル企業」に認定

当社は、本年2月、東京都より「東京都一斉帰宅抑制推進モデル企業」に選ばれました。

東京都は、大規模地震が発生した場合の被害拡大を抑えるために、都内で勤務する人々の一斉帰宅の抑制を呼び掛けています。本選定では、昨年度より制定された「東京都一斉帰宅抑制推進企業認定制度」に基づいて、特に社会的な影響や波及効果の大きい取り組みを実施しているとされた12社が、モデル企業に選出されました。



小池百合子都知事より授与

▶ 「レジリエンス認証」を取得

当社は、本年3月、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会より「レジリエンス認証（事業継続および社会貢献）」を取得しました。*

本認証は、内閣官房国土強靱化推進室が2016年2月に制定した「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づき、事業継続に関する取り組みを積極的に推進している事業者を認定するものです。

当社は、事業継続計画（BCP）に基づくマニュアルの整備や定期的な訓練を実施しています。また、地震や豪雨などの大規模な自然災害が発生した場合には、積極的に被災地支援活動を行ってきました。今回の認証は、こうした取り組みが評価されたものです。



認証マーク

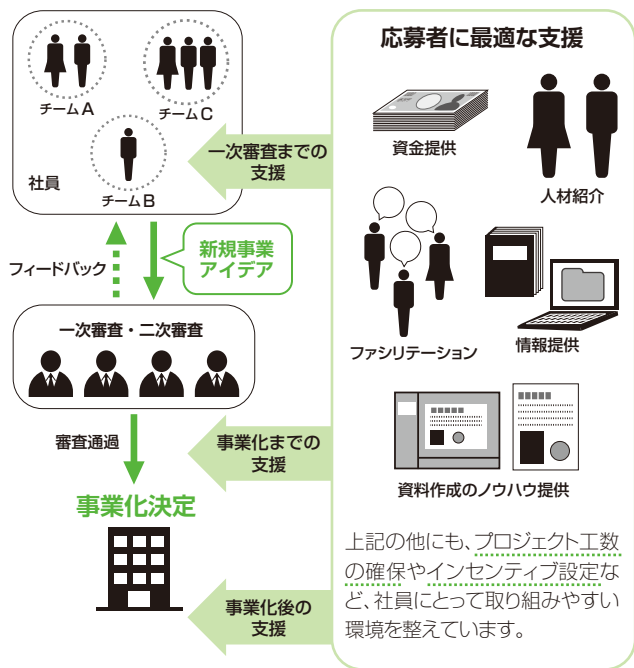
*「レジリエンス」とは、「回復力、復元力、弾力性」などと訳され、防災の分野においては、大規模な自然災害などから速やかに回復する力や強靱さの意味で使われる言葉です。

▶ 新規事業創出プログラムを開始

当社は、多様化するお客さまのニーズに応えるため、2017年12月に専門部署を設置し、新規事業の創出に力を入れて取り組んできました。昨年10月には、上記の活動をさらに加速させるため社内から新しい事業のアイデアを募集し、事業化していくための制度として「MITANI Incubation Program」を開始しました。

本プログラムは、将来大きな成長が期待できるワクワクするような新しい事業アイデアを具現化するための制度です。金銭的な支援だけでなく、人材紹介、情報提供や事業計画のアドバイスを行う等、事業化までのプロセスにおいて応募者一人ひとりに最適な支援を実施し、アイデア段階からきめ細かなサポートを行っています。

今後も、当社グループの事業領域の幅広さやコラボレーション力を活用して、新たな事業領域の開拓に努め、お客さまの課題解決に尽力してまいります。



▶ 働き方改革の一環としてテレワーク制度を導入

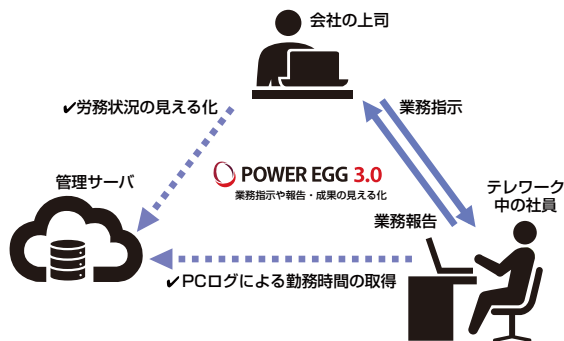
当社は、社員のワークスタイル変革を目的に、本年2月よりテレワーク制度を導入いたしました。

テレワーク制度は、通勤時間の削減や集中しやすい静かな環境を得られるなどの利点がある一方、労務管理やコミュニケーション等の不都合の課題も懸念されます。

そこで当社においては、昨年より、働き方に関するアンケートやトライアルを実施し、得られた社員の声をヒントに課題解決に取り組みました。現在、当社子会社のディサークル(株)が開発するソフトウェア「POWER EGG®」を使用することによって、離れている場所でも業務・労務管理が問題なく行える環境を備えています。

また社員の家庭事情に配慮して、遠隔地での勤務を可能にし、社員のライフスタイルにあった柔軟な働き方に挑戦しています。

当社は今後も、社会環境の変化に迅速かつ柔軟に対応しながら、社員が安心して、いきいきと働ける職場環境を整えてまいります。



その他、以下のトピックスがありました。

- ・ 空調セミナーを開催(10月)
- ・ 長期インターンシップ制度で高校生を初採用(10月)
- ・ 第8回Aureoleフェア開催(11月)
- ・ 三谷産業が施工に参画した「金沢プール」が金沢都市美文化賞を受賞(2月)

取締役および監査役 (2019年6月19日現在)

取締役

取締役会長	みたに みつる 三谷 充	危機管理担当
取締役副会長	あいぼ たつや 饗庭 達也	アライアンス事業担当 社会貢献事業創設担当
代表取締役社長	みたに ただてる 三谷 忠照	品質担当 組織戦略担当
専務取締役	あど まさゆき 阿戸 雅之	業務執行担当(営業統括) 人事担当
専務取締役	にし の せいじ 西野 誠治	関連事業担当 財務担当 情報セキュリティ担当 個人情報保護管理担当 ミタニインベストメント株式会社代表取締役社長
常務取締役	もり こういち 森 浩一	事業戦略担当 情報活用担当 関係会社担当 海外事業担当 Inter-Technology Infrastructure Research Co., Ltd.代表取締役社長
取締役	かじたに ただひろ 梶谷 忠博	社内情報システム担当 業務本部長 秘書室長 株式会社アクティ代表取締役社長 Pear Investment Pte Ltd代表取締役社長
取締役	たけうち のぼる 竹内 昇	組織構造担当
取締役	さわ しげる 澤 滋	三谷産業イー・シー株式会社取締役会長
取締役	ほしぼ かつひで 干場 克英	三谷産業コンストラクションズ株式会社代表取締役社長
社外取締役	はなだ みつよ 花田 光世	
社外取締役	ながさわ ひろこ 長澤 裕子	
社外取締役	きよき やすし 清木 康	
社外取締役	ますだ ゆきひろ 増田 幸宏	
社外取締役	しまだ とおる 島田 亨	

監査役

常勤監査役	たかた みちまさ 高多 倫正
社外監査役	くさか きみんど 日下 公人
社外監査役	あいそ ひでお 相磯 秀夫
社外監査役	おじま としお 尾島 俊雄
社外監査役	てらの みのる 寺野 稔

グループ会社一覧 (2019年3月31日現在)

国内

	資本金 (百万円)
アクティブファーマ株式会社	300
相模化成工業株式会社	200
三谷産業イー・シー株式会社	360
株式会社ミライ化成	20
株式会社アクティ	48
ディサークル株式会社	85
コンフィデンシャルサービス株式会社	60
株式会社インフィル	410
株式会社インテンザ	50
三谷産業コンストラクションズ株式会社	340
ミタニインベストメント株式会社	121
アドニス株式会社	40

海外

	資本金 (千USドル)
Aureole Expert Integrators Inc.	814
Aureole Mitani Chemical & Environment Inc.	11,800
Aureole Logistics of Chemical Inc.	2,600
Aureole Fine Chemical Products Inc.	7,400
Aureole Construction Software Development Inc.	850
Aureole Business Components & Devices Inc.	8,472
Aureole unit-Devices Manufacturing Service Inc.	2,000
Aureole Information Technology Inc.	3,650
Inter-Technology Infrastructure Research Co., Ltd.	500
Pear Investment Pte Ltd	(千シンガポールドル) 2,430

株主優待のご案内

2019年3月31日時点の株主名簿に記載されている、100株以上ご所有の株主様が対象となります。

株主様の持株数に応じて優待品をご用意しております。

また優待品の発送は**2019年9月**を予定しておりますので、予めご了承ください。

100株～999株の株主様

当社選定の優待品

(1,500円相当)



加賀てまりボール

[11cm×1]

古都金沢の伝統工芸の
加賀てまりをデザインした
うつわです。

100株～999株の株主様は、
優待品のお申込みなどのお手
続きは不要となります。
2019年9月(予定)に発送させ
ていただきますので、商品の到
着をお待ちください。

1,000株以上の株主様

持株数に応じてポイント数が付与され、そのポイントに
応じて優待品をお選びいただけます。
優待品の選び方は以下2つのパターンがあります。

パターン I：ご優待券を選ぶ

パターン II：当社選定の優待品から選ぶ

別添の「株主優待品お申込書(専用ハガキ)」
でお申込みください。

2019年

7/31(水)までに
ご投函ください。



持株数	ポイント数	パターン I	パターン II
5,000株以上の株主様	3ポイント	 9,000円 の株主様ご優待券	Aコース × 1点 または Bコース × 1点 + Cコース × 1点 または Cコース × 3点
3,000株～4,999株の株主様	2ポイント	 6,000円 の株主様ご優待券	Bコース × 1点 または Cコース × 2点
1,000株～2,999株の株主様	1ポイント	 3,000円 の株主様ご優待券	Cコース × 1点



優待メニューの詳細は次ページ見開きをご覧ください。

株主優待のご案内 (1,000株以上の株主様優待メニュー)

前ページの表に基づき、持株数に応じて優待品をお選びいただけます。
パターンⅠまたはパターンⅡよりお選びください。

パターンⅠ ご優待券を選ぶ

インターネットからニッコー公式オンラインショップにアクセスして
ご使用いただける株主様ご優待券となります。



※なお、一般の百貨店等ではご利用いただけません。

ニッコー公式オンラインショップ
<https://www.nikko-tabletop.jp/>



<本券ご利用上の注意>

1. 本券を盗難、紛失または滅失された場合の再発行はいたしません。
2. 本券は、ニッコー(株)でお配りしている株主優待券との併用が可能です。
3. 本券は、表記されています金額単位のご使用とし、その際に発生したおつりは返金いたしません。
4. 優待券コードの発行は一度のみとなりますので、券面金額を下回るご使用をされた場合でも、後日に再度ご使用することはできません。
5. 本券は現金とのお引換はいたしません。また、商品返品等の払戻の際、現金とのお引換はいたしません。
6. 本券ご使用時の金額不足分は代引き、クレジットカード、コンビニの支払い及びポイント支払い(ニッコーオンラインショッピング会員様のみ)のいずれかでのお支払いをお願いいたします。
7. 本券ご使用時でもニッコーオンラインショッピング会員様の場合は、購入された合計金額に対してポイントを付与いたします。(お買い上げ金額(税別)の5%)
8. 本券は有効期限(2020年3月末)を経過すると無効になります。
9. 本券ご使用時は、送料はいただきません。(国内発送のみ、海外発送不可)
10. 商品の発送先はニッコーオンラインショッピングにて直接入力いただくこととなりますので予めご了承ください。

1. 各商品の数量には限りがありますので、先着順で割当てさせ
2. ご希望に添えない場合は、誠に勝手ながら当社で商品を選び
3. お申込み後切後の到着、またはご返信のない株主様には、誠
4. 所有ポイント数以上の商品をお選びになった場合は、誠に勝手



Aコース (3ポイント)

1 小紋あそび 15.5cm銘々皿 5枚セット

江戸の小紋柄をデザインした遊び心のあるお皿のセットです。
[15.5cmプレート 5絵柄×各1]

2 GOLDLINE 300ccカップ 2個セット

曲線的なデザインフォルムが特徴のカップです。
※電子レンジ不可
[カップ(300cc)×2]

3 墨の瞬 KIRA 27cmプレート 2枚セット

ゆっくりと時間をかけて滲んでいく墨をデザインしたプレートです。
[27cmプレート×2]

4 ELITE MODERN 23cm長角皿 2枚セット

スタイリッシュで上質な立体感のカラーリングが特徴のシリーズです。※電子レンジ不可
[23cm長角皿(ゴールド・ブラチナ)×各1]

5 EXQUISITE ペアティタイムセット

国内・海外のホテル・レストランで使われている器をご家庭のティタイムに。
[14cmプレート・18cmプレート・兼用碗 ×各2]

ていただきます。

発送させていただきますことを予めご了承ください。

に勝手ながら当社で商品を選び発送させていただきます。

ながら当社で商品を選び発送させていただきます。

お申込書(専用ハガキ)にご記入いただきました個人情報は、株主優待品の発送業務以外の目的には使用いたしません。

お問い合わせ

ご優待内容・お手続き等に関して
三谷産業(株)CSR本部総務部
TEL : 076-233-2151

個人情報の取り扱いに関して
CSR本部法務部 苦情相談担当
e-mail : mitani.privacy@mitani.co.jp

パターンⅡ 当社選定の優待品から選ぶ



Bコース (2ポイント)

6 小紋あそび 蕎麦猪口&小皿セット

蕎麦猪口や小鉢として、また小皿とセットで湯呑としても
お使いいただけます。
[8.5cm蕎麦猪口・9.5cm小皿(麻の葉・唐草)×各1]

7 FLOWER DOTS 16.5cm深丸皿 2枚セット

一人分のサラダやフルーツの取分けなどに
使いやすいサイズのボールです。
[16.5cm深丸皿×2]

8 DIAGRAMME 23cmリーフボール 2枚セット

葉っぱをスタイリッシュにかたどったボールで、
パスタやサラダなどに最適です。
[23cmリーフボール×2]

9 江戸小紋 18.5cm角皿 2枚セット

江戸の小紋柄のリーフをあしらった
デザインの角皿です。
[18.5cm角皿×2]

10 accototo キッズセット

アルファベットのかわいいデザインで、
お子様使いやすい食器セットです。
[20cmプレート・マグ・10cmライスボール×各1]



Cコース (1ポイント)

11 江戸小紋 猪口2個組

江戸の小紋柄をデザインした小紋と
渦巻の絵変わり猪口です。
[猪口8cm(小紋・渦巻)×各1]

12 UYUN 12.5cmボール 2枚セット

滑らかな曲線スタイルのボールで、
朝食のフルーツの盛り付けなどに最適なプレートです。
[12.5cmボール×2]

13 The World of ERIC CARLE 350ccマグカップ

大人が使ってもオシャレで、しっかりと握れる
持ちやすさを兼ねたマグです。
[マグ350cc×1]

14 16.5cmスプーン 2本セット

スープや料理の際には女性のお口にも
ちょうどいいサイズのスプーンです。
[16.5cmスプーン×2]

15 JOSH 靴用ジョッシュ 4個セット

靴やバッグ引出しにおすすめ。ニオイの元を
吸着・分解・除去する優れたアイテムです。
[靴用ジョッシュ(ネイビーブルー、ピンク)×各2]

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
1単元の株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所・名古屋証券取引所
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主優待の割当基準日	3月31日
定時株主総会	6月中に開催します
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711 (通話料無料) (受付時間: 土日祝日を除く平日9:00~17:00)
-----	---

公告掲載方法	電子公告にて行います https://www.mitani.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。
--------	--



ホームページに掲載しています。

当社グループの事業活動やCSR活動への取り組み等は、ホームページに掲載しています。

<https://www.mitani.co.jp>

お問い合わせ先

三谷産業株式会社 コーポレート本部 経営企画部 経営企画課
東京本社:〒101-8429 東京都千代田区神田神保町2-36-1 TEL 03(3514)6003(直通)
金沢本社:〒920-8685 石川県金沢市玉川町1-5 TEL 076(233)2151(代表)

免責事項

本誌に掲載されている業績予想については、作成時点において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

■ 株式のお手続きについて

当社の株式の各種お手続きについては、

1. 原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された当社の株式に関する各種お手続きについては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いします。
3. 未受領の配当金については、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

■ 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1~99株)については市場で売買することができませんが、口座管理機関を通じ、当社に対して買取請求(売却)または買増請求(購入)をすることができます。お手続きの方法等については、口座管理機関にお問い合わせください。

■ 特別口座をご利用の株主様へ

特別口座に記録されている単元株式については、特別口座のままでは売却できません。株式の売却等を円滑に実施するため、証券会社等への口座開設および特別口座からの振替手続きをお勧めします。お手続きの方法等については、左記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。



この冊子の印刷には、環境に配慮したFSC® 認証紙と植物性インキを使用しています。

